

△ロコアテープ [外]

【重要度】★★ 【一般製剤名】 エスフルルビプロフェン esflurbiprofen 【分類】 経皮吸収型鎮痛消炎剤

【単位】 △40mg/枚 [1袋7枚]

【常用量】 変形性関節症における鎮痛・消炎に1日1回貼付

【用法】 1日1回, 同時に2枚まで

【透析患者への投与方法】 常用量であるが経口剤と同等の血中濃度になることに注意 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 重篤な腎障害患者には禁忌 [経口剤と同等の血中濃度になるため腎毒性の発現に注意] (1)

【特徴】 フルルビプロフェンの活性本体 [S 体]. 変形性関節症における鎮痛・消炎に適用.

【主な副作用・毒性】 ショック, アナフィラキシー, SJS, TEN, 急性腎不全, ネフローゼ症候群, 胃腸出血, 喘息の誘発, 皮膚炎など

【安全性に関する情報】 他の NSAIDs の全身投与併用は原則避ける (1)

【F】 単回 50%, 反復 70% (1)

【tmax】 6~17hr (1)

【代謝】 CYP2C9 で M1 に酸化的に代謝される. 未変化体および代謝物 M1 はグルクロン酸抱合, 硫酸抱合により代謝 (1) CYP2C9 の EM に比べ, PM [*3/*3] 患者では血中濃度が 10 倍に上昇 (1)

【排泄】

【t1/2】 7~8hr (1)

【蛋白結合率】 99.95% (1)

【Vd】

【MW】 244.26

【透析性】

【O/W 係数】 25 [1-オクタノール/buffer, pH6.8] (1)

【相互作用】 痙攣誘発のため, キノロンの一部薬剤とは併用禁忌 (1)

【肝障害患者への投与方法】

【小児 CKD 患者における報告】

【妊婦・授乳婦への投薬】

【主な臨床報告】

【更新日】 20200618

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、

直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。